

令和7年度第2回みまきっこまんなか応援まちづくり推進検討委員会 会議録（要旨）

開催日時	令和7年7月22日（火） 午後18時30分～
開催場所	久御山町町役場5階 コンベンションホール
参加者	出席者 9名（4名欠席） オブザーバー 3名（NPO法人ひと・まち・ジャンクション） 委託業者（オンライン参加） 3名（teco(株)）・大学院生4名 事務局 5名（部長、子育て支援課長他） ※途中、かわまちづくり計画関係者参加
<p>議事</p> <p>(1) 委嘱書交付・委員長選任</p> <p>(2) トライアルイベント（7月31日）について（NPO法人ひと・まち・ジャンクション説明） 〈質疑〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの着替えの時間はあるか。バスで帰る子どもは特に、ぬれたままではバスに乗ることはできない。→ 着替えをしてからバスに乗るよう声かけする。</li> </ul> <p>(3) みまきっこまんなか応援まちづくり事業基本計画中間報告について（teco(株)説明） 〈質疑〉 ○委員 ●teco(株) ◆子育て支援課</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「みまきもの」について <ul style="list-style-type: none"> <li>時代を経て、環境、こどもの遊びが変わっていく。昔は娯楽が少なかったので、豊かな自然で遊んでいた。どうやって子どもたちを豊かな自然に返していくのがポイント。</li> <li>○拠点施設の敷地は、西一口だと狭い。駐車場スペースがなく、高齢者は訪れにくい。小学校前の方がよいと思う。</li> <li>○コストについて、は新築するとどれくらいになるのか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>敷地について、西一口は川・大きな道が近く、危険と感じる。なによりも安心安全が第一。</li> <li>◆コストは、プロポでは5,000万円程度を想定していたが、建築資材の高騰も続いているので、もっと高額になるのではと考えている。</li> <li>○今回の計画は、住宅と同等の規模を想定しているが、一般的に公共施設は設備性能を高く設定する必要があり建設コストが住宅に比べ高額になる。町としても多少は覚悟が必要になるだろう。</li> <li>○御牧小の前は、土地が低い。5階建てくらいのビルにすれば良いのではないか。</li> <li>○住民のWSで外構工事の一部を担い、コストを抑えつつ、施設に愛着を持っていただくというのもよいのでは。</li> <li>○施設の運営は誰が行う想定か？ <ul style="list-style-type: none"> <li>◆指定管理か委託かになるのでは、と考えている。</li> <li>○収入源を考えた方がよい。事務所に貸すとか、スタバとか人が集まるところに貸すとか。コスト面でも長続きするよう。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li></ul>	

- 物販や放課後デイサービスに場所貸しをするとか。
- ネーミングライツは良いのではないか。
- レストラン併設も考えられるのではないか。
- 使うだけでなく同時にお金を生んでいくようなシステムを考えた方が良い。
- ◆建設できるものの範囲で「ネーミングライツ」などできることを考えていきたい
- 少しずつでもいろいろな機能を可能にできるように設計し、収益があがるように考えているところもある。みまきっこに関しては、規模の制限が厳しい。一定規模を超えると開発申請が必要となる。今後検討し、報告する。
- 主役は人。そこを第一に考え、他に活用もできるような設計になればよいと考える。

コンセプト・拠点整備については、事務局案に了承いただいた。

(4) 宇治川河川敷の活用について（かわまちづくり計画関係者説明）

R7年度かわまちづくり計画を策定予定。京都競馬場対岸あたりを活用予定。

河川防災ステーションをつくり、災害時は避難所、水防団の拠点等、日常時は広場、防災学習、にぎわいの拠点等（町の良いところを発信できれば）としていきたい。

地域のみなさんの生活が豊かになればと考える。

開放して子どもたちが気軽に行ける場所としたいので、どんなことをしていきたいか。

〈質疑〉○委員

- アウトドア的に使えるのでは。
- 水に親しめる親水公園
- つり
- 安全のことは気になる
- 小さい子どもが足を水につけて遊んだりできる場

(5) その他（事務局から）

次回検討委員会 8月25日の方向。